

【コラム】【月例会】

＜コラム＞文章:協同組合Masters顧問 霜田 稔(Mastersベトナム事業部ホーチミン駐在コーディネーター)  
**第15回『ベトナムと日本のビジネス構築の動き』**

ベトナムと日本のビジネス構築の相互関係の動向を整理する。日本からの進出は合併会社方式と直接投資のスタイルが想定されるが、直接事業運営の形態も増加しつつあるように思う。

日本側からのビジネス進出動向を見ると、日本での市場の見通しがなくなり、また中国市場を補完することも視野において、いよいよ覚悟を決めて初めてベトナムが登場する進出が始まったと見ることができる。その先駆けが高いブランドと品質を誇る組立製造メーカー「三菱エレベーター」や「INAX」及び、イオンなどのスーパー大手ではないかと思う。日本での大量商品市場開発の可能性が消えて、あるいは量的販売の可能性もハンコクに追いついたというのが、イオンのスーパーマーケット進出が示しているのではないかと思う。商社は農産物や資源での輸入などには昔から取り組んでいるが、ODA関連の地下鉄や高級食材に乳製品食品メーカーと連携した取り組みが出ている。都市開発ディベロッパーは東急不動産とオリックスが高級団地開発で事業に着手しており、ダイワハウスがホーチミンで工業団地事業主体として事業を進めている。住宅開発の関連するホームセンターの立地もホーチミンなど、まさにこれからはないかと思う。医療福祉は、ホーチミンに内科クリニックが開店したが、全国的には、まだ目立ってはいない。大学はレゾンオフィスを進みつつあるが、本格的な体制を取ったものも少ないが、今度ハイにJICA支援の大学設置が検討されている。本格的にはこれからであろう。各種学校はまだ顕在化していない。ホーチミンには日本の銀行は出ていないが、信用銀行、都市銀行が全国レベルでアジア等への投資体制を整えつつあると報道されている。レストランはホーチミン中心部で100軒に達していると想定されるが、ベトナム人経営の寿司屋と称するものもかなり急速に広がりつつある。建築事務所も現地連絡事務所、会計事務所及び弁護士事務所などを出しているところも目立ち始めてきている。また事業所サービスなどは韓国に比較すると雲泥の差であろうと思う。

これが日本側の動向であるが、ベトナム側では道路を中心としたインフラ整備が、熱心に行われ、高規格の道路が市街地の周辺に整備されつつある。また高層の住宅が2区を中心に広がっているが、これは幅5メートルの戸建て3、4階の分譲建売住宅が主であるが、その中所得を対象とした賃貸住宅は地元団地開発事業者の手で郊外の工業団地周辺に散発的に立地しているのが見られるが、まだこの中間層の住宅供給と需要の動向の調査が不十分で今後鋭意調査研究が必要ではないかと思う。オフィスビルも2区、ビンタン区で目立ち始めている。ホーチミンの古くからの都心でもある中国人街であった地域から自動車交通のアクセスの良い、我々の事務所があるビンタン地区、2区に移動しているのではないかと噂されているし、事務所のあるD5 streetの周辺では屋のサラマンも急速に増え、それに伴って家庭料理を中心とした昼食のみのレストラン、軽食月の喫茶店の増加は非常に顕著となって、実感できる状況である。

また、市はホーチミン市のサイゴン川を越えた2区の市街地開発構想(非常に綺麗なマスタープラン、広大な緑地を含んだ構想、ただし実現手段が外資導入)を発表し、その中にシンガポールのケッセルによる86階超高層、サイゴン川に面してロッテによる商業コンプレックスの事業化を誘導し、さらに外資導入による機会提供の方策を、また陸軍等の病院用地のコンパ外化や旧市街地にある公務員住宅用地を処分して、旧都心の機能の高度化、国際化のための外資導入促進を図るなどの取り組みを始めている。

この2区、9区の開発構想は、単に民間開発では長期のリスク負担が困難であり、日本の経験からも半公的企業主体づくりを目指した事業構想をMasters Vietnamが取り組めないかと模索している。都市開発のみならず、農村部の地域産業おこしや大学連携も含めて日本、ベトナムの両方に機運が高まっており、その機運を具体的事業構築に展開し得る能力向上を図って行きたいと思っている。

早朝のD5 Street.事務所の道路反対側、の一角。手前からコンビニK(韓国系今年1月Phoの店を改造)CafeLu(テナカフェ、昨年11月オープン)昼食専門家庭料理店(前から家庭料理屋専門、今年6月頃代替わりしてジュース系に変化)その隣りの昼食専門家庭料理店(単なる住宅から1階開店6月)その隣喫茶店(音楽クラブ型ビジネス喫茶、グラマーな女の子ウエイレス)、その隣昼食専門家庭料理(専用住宅からレストラン兼ミックスジュース店6月オープン)その隣美容院サロン前から変わらず、その隣り、住宅を改造して今年3月洋食風軽食喫茶開業。この一角の8軒のうち今年1月からMasters Vietnam開設以後5軒が新たに改造開店している。



**ホルミーブラトップ・ホルミーーツ体感会 eLm Benfield 美智子**

前回8月20日(水)月例会にも発表をさせて頂きました、肩こり、腰痛などでお困りの方に『ホルミーーツ』の再紹介です。今月は体感という形になります。手触りとか体感して見てもらえますので、ご興味のある方は、Benfieldまでお声を掛け下さい。当日参加致します。



＜月例会発表商材＞ 毎月第3水曜日 9月17日(水)15時～ Masters事務所にて開催

- 1-1. トリニティーシリーズ (株)いつみ 生田恵理/協同組合Masters 米川友則
- 1-2. カルシストX
- 1-3. ビーワンオールインローション
- 2-1. eco-SPRAY (株)映心 /総合印刷機材(有) 廣田武史
- 2-2. 小型高濃度酸素発生器Oxy'z(オキシーズ) (株)ビーゴ/総合印刷機材(有) 廣田武史

- 【凡例】
- ①商品名
  - ②対象者
  - ③従来品との違い
  - ④アピールポイント

1-1. トリニティーシリーズ (株)いつみ 生田恵理/協同組合Masters 米川友則(合計90分)

- ①トリニティーシリーズ
- ②一般の方から、すべての企業様
- ③生体融合型光触媒
  - 普通的光でも作用する ●光がなくても作用する ●粒子が均一で超細かい ●安心・安全な品質
 通常の二酸化チタンは紫外線にしか反応しませんが、トリニティーZは普通的光(可視光線)にも反応し活性酸素を発生させます。また光がなくても、マイクロ単位の有害物質や臭いのもとになる化学物質などを吸着しますので、使用する場所を選びません。その粒子は細かくて均一なうえ、分散性が高く、水に溶けやすく凝固もしません。光触媒をスプレーで簡単に噴霧することを可能にしました。トリニティーZの製造には、着色料として食品添加物にも使われている二酸化チタンと、骨の成分であるアパタイト、100%天然のシルクなど、生体や環境にとって安全・安心なものしか使っておりません。
- ④生体融合型光触媒トリニティーZは可視光でも活性化し用途に応じてアパタイトの被覆率をコントロールできる光触媒です。分解力を利用したシックハウス対策や消臭、防汚対策、水やオイルへの活性を利用した日用品など、多様なジャンルで活躍するマテリアルです。



1-2. カルシストX

- ①カルシストX
- ②男女問わず子供から大人、妊婦様、現代人すべての方
- ③カルシウムが豊富な化石サンゴの微粉末に朝鮮人参などの有用植物に多く含まれている有機ゲルマニウムと、49種類のアミノ酸から構成された100%天然高分子シルク配合。さらに生体融合型光触媒のトリニティーサンゴZ配合でパワーアップ。
- ④飲用することにより、身体に蓄積した化学物質・重金属を排出し、さらに人間から排出された汚物が浄化槽の糞尿・トレットペーパー等をも分解し透明な真水に浄化し、流れていった先々の環境をも浄化し続けます。お客様からの支持が高い人気商品。美と健康から環境浄化まで、現代人・現代社会にはなくてはならない健康食品です。



1-3. ビーワンオールインローション

- ①ビーワンオールインローション
- ②男女問わず子供から大人、妊婦様、現代人すべての方
- ③ビーワンの原水をベースに、光触媒トリニティーZを配合し、若干の粘性をもたせた全身ローション。皮膚表面から塗ることにより浸透し、血液中や筋肉の酸素が瞬時に増加し、しなやかに。
- ④シャンプーの前後のスクラブケアや、頭痛・肩こり・腰痛・筋肉痛等あらゆる痛み・痒みの症状にお使いいただけます。消臭効果もあり、毎日のケアにお使いいただける、オールインワンのアイテムです。



2-1. eco-SPRAY (株)映心 /総合印刷機材(有) 廣田武史(合計:60分)

- ①eco-SPRAY
- ②すべてのカーユーザー
- ③製品の特長である“世界で初めて”の2つのポイントが市場での訴求ポイントです。
  - 1) 自然成分のみで作られ、エンジンの燃焼効率を改善する事が出来る。
  - 2) 燃焼する空気に着目したことで、使用する際に燃料の種類を問わない。
- ④eco-SPRAYは自動車等のエアリーナーにスプレーして使用します。特別に調合された自然素材の作用で燃焼効率が改善します。エンジン内部での燃焼が完全燃焼に近づく事で、排気される有害ガスが削減されます。その結果、エンジンのパワーが増し、アクセルの踏み込みを減らしても、同じ加速、同じ速度が出せるため、その分の燃費改善が出来ます。

特許申請中 自然由来の安全成分

環境や人体、動植物にも優しい商品です。

燃焼効率の改善  
 ↓  
 排ガス減少+パワーアップ  
 ↓  
 燃費の改善

2-2. 小型高濃度酸素発生器Oxy'z(オキシーズ) (株)ビーゴ/総合印刷機材(有) 廣田武史

- ①小型高濃度酸素発生器Oxy'z(オキシーズ)
- ②高齢者を含む呼吸弱者はもちろん、健康者からアスリートまで日頃から健康や美容、疲労回復で酸素を必要とするすべての方々。また、酸素バー展開など他社サービスとの差別化や、社員向けヘルスケア機器として導入をお考えの法人、福祉介護施設、ホテル、温浴施設、フィットネスクラブなど幅広く利用対象となる
- ③酸素濃度40%の酸素発生器として世界最小・最軽量級。可搬性、静音性にも優れる。様々な空間での使用を想定したデザイン性にもこだわった。
- ④業界では初めて酸素を濃縮するカートリッジを脱着式にし、エンドユーザーで交換可能な仕組みにした(特許申請中)。さらにカートリッジの交換時期通知機能も付加し、常に高濃度の酸素をご吸引いただける。



※独自の技術・商材に興味や情報をお持ちの方、コラボレーションにご興味のある方はお気軽にご連絡下さい。連絡先: TEL06-6110-8050 E-mail: yonekawa@masters.coop 協同組合Masters 担当: 濱出、米川